県議会議員と各委員会

議員定数 55人

5月14日に臨時会が開催され、正副議長が選任されるとともに、議会の内部機関である議会運営委員会、常任委員会と特別委員会の構成のほか、監査委員が決まりました。

［取り扱う事項］

議会運営委員会		●議会の運営に関する事項 ●議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 ●議長の諮問に関する事項	波多洋治(委員長)／太田正孝(副委員長) 千田博通／天野学／小田春人 小野泰弘／渡辺英気／伊藤文夫 住吉良久／高原俊彦／山田総一郎
特別委員会	決算特別委員会	●前年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査 ●事業成果に関する調査	荒島俊造(委員長)／福田司(副委員長) 蓮岡靖之／太田正孝／中塚周一 木口京子／大橋和明／本山紘司 住吉良久／鳥井良輔
	総合計画・行財政改革特別委員会	●第3次晴れの国おかやま生き活きプランに関する調査 ●第2期おかやま創生総合戦略に関する調査 ●情報発信に関する調査 ●行財政改革・地方分権推進・広域行政に関する調査	大森一生(委員長)／吉田徹(副委員長) 千田博通／小野泰弘／渡辺英気 波多洋治／加藤浩久／小林孝一郎 高原俊彦／氏平三穂子／佐古一太
	地域振興特別委員会	●地域経済活性化に関する調査 (1)企業誘致・金融・人材確保対策に関する調査 (2)農林水産業に関する調査 ●中山間地域の振興に関する調査 ●観光振興等に関する調査 (1)観光振興　(2)首都圏における魅力発信の推進 ●広域交通網の整備等に関する調査	田野孝明(委員長) 髙橋徹(副委員長) 天野学／内山登／上田勝義 福島恭子／渡辺知典／秋山正浩 山田総一郎／須増伸子
	防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会	●災害復旧・復興に関する調査 ●防災計画等に関する調査 ●環境対策に関する調査 (1)地球温暖化対策・新エネルギーの普及 (2)循環型社会形成推進対策 (3)児島湖の環境保全対策 ●スポーツ・武道の振興に関する調査 ●全国植樹祭に関する調査	乙倉賢一(委員長) 松島幸一(副委員長) 河本勉／小田圭一／伊藤文夫 高橋戒隆／小林義明／中川雅子 笹井茂智／蜂谷弘美
	教育再生・子ども応援特別委員会	●学力向上・グローバル人材育成に関する調査 ●青少年の健全育成に関する調査 ●子育て支援・家庭環境対策に関する調査	小倉博(委員長)／清水薫(副委員長) 小田春人／遠藤康洋／小倉弘行 江本公一／山本雅彦／河野慶治 大塚愛／増川英一
監査委員			市村仁／柳田哲

総務委員会

［取り扱う事項］

- 総合政策局の所管に属する事項
- 総務部の所管に属する事項
- 県民生活部の所管に属する事項
- 出納局の所管に属する事項
- 企業局の所管に属する事項
- 選挙管理委員会の所管に属する事項
- 人事委員会の所管に属する事項
- 監査委員の所管に属する事項
- 他の常任委員会の所管に属さない事項

池本 敏朗[4期] 自民 備前市・和気郡
波多 洋治[5期] 自民 岡山市北区・加賀郡
小田 春人[8期] 自民 井原市・小田郡
副委員長 秋山 正浩[1期] 民県 倉敷市・都窪郡
委員長 木口 京子[3期] 自民 岡山市南区
須増 伸子[2期] 共産 倉敷市・都窪郡
増川 英一[5期] 公明 岡山市北区・加賀郡
柳田 哲[3期] 民県 倉敷市・都窪郡
大森 一生[1期] 自民 高梁市
太田 正孝[4期] 自民 岡山市北区・加賀郡

環境文化保健福祉委員会

［取り扱う事項］

- 環境文化部の所管に属する事項
- 保健福祉部の所管に属する事項

中塚 周一[4期] 自民 倉敷市・都窪郡
加藤 浩久[5期] 自民 玉野市
小田 圭一[7期] 自民 倉敷市・都窪郡
副委員長 松島 幸一[1期] 自民 久米郡
委員長 小林 義明[3期] 自民 新見市
佐古 一太[1期] 無所属 倉敷市・都窪郡
氏平三穂子[3期] 共産 岡山市中区
吉田 徹[1期] 公明 倉敷市・都窪郡
髙橋 徹[2期] 民県 岡山市中区

代表質問から

加藤 浩久 議員［自由民主党］

新型コロナウイルス感染症について（地域経済の復活）

Q 急速なデジタル化など経営環境が大きく変化し、企業自らが経営革新を実現しなければならない。融資制度の支援とともに、アフターコロナを見据えた施策も進めるべきだ。また、繊維、造船、自動車産業などは、雇用面で重要な役割を担っており、産地のブランド化や技術開発などに取り組む企業への積極的な支援も必要だ。地域経済の復活に向けてどう取り組むのか。

A 事業継続と雇用維持を最優先に、引き続き、資金繰り支援などとともに、ニューノーマル（新たな日常）な時代に対応する企業の経営革新を支援するため相談体制を強化し、デジタル化に対応する設備導入や人材育成、オンライン商談会やECの活用による販路開拓支援などに取り組んでまいりたい。

また、繊維、造船、自動車などは、地域の重要産業であり、ブランド化や販路開拓、技術力向上などの支援に、関係機関と連携してきめ細かく対応し、地域経済の復活につなげてまいりたい。（知事答弁）

髙橋 徹 議員［民主・県民クラブ］

第2期おかやま創生総合戦略について

Q 地方創生関連施策については様々な取り組みを行ってきたが、成果が実感できない。第2期戦略の施策の多くがこれまでの延長線上で、成果に繋がるのか不安だ。新たな取り組みや重点施策など、現行戦略と比べ特筆すべき点を伺いたい。

また、策定段階、実行段階での市町村との情報共有や連携について伺いたい。

A 「若者の還流・定着」を政策に位置付け、オンラインを活用した就職支援などに取り組むとともに、「移住・定住の促進」では、テレワーカーの活動支援などを新たに盛り込んでいる。また、結婚の希望をかなえる環境づくりのため、縁むすびネットの利便性の向上などの取り組みを追加、拡充している。

市町村との情報共有などについては、戦略の策定段階で、全市町村と課題や方向性についての情報共有を図ったところであり、実行段階でも、「地域課題解決支援プロジェクト」などを通じて市町村としっかり連携しながら、おかやま創生の取り組みを進めてまいりたい。（知事答弁）

笹井 茂智 議員［公明党］

新型コロナウイルス感染症について（ワクチン接種）

Q ワクチン接種に当たり、市町村との協議会設置など、接種の円滑な実施に取り組んでいるが、接種体制整備の状況について伺いたい。

また、接種の成功のため、ワクチンの有効性や安全性の情報提供が必要だ。コールセンターを早期に設置するなど、県民への周知についてはどうか。

A 市町村が行う高齢者への接種については、ワクチン移送体制の構築など、共通する課題への負担軽減策や、市町村を越えた接種体制を検討しており、関係団体と連携しながら、円滑な接種に向けて市町村を支援してまいりたい。

また、県民への周知については、ワクチンの効果、副反応の内容や発生頻度などを説明した動画や資料をホームページに掲載し、専門的な相談窓口の開設準備を進めている。今後とも様々な媒体を通じて情報発信を行い、ワクチン接種に対する県民の理解が一層進むよう取り組んでまいりたい。（知事答弁）

2月定例会

県議会を振り返る

2月定例会は、2月22日から会期26日間で開かれ、諸議案の審議を終えて3月19日に閉会しました。

この議会に知事から提出された議案は、予算案39件、事件案件5件、条例案37件、報告案件1件、人事案件4件の計86件でした。

また、議会提出の発議案は、「岡山県議会会議規則の一部を改正する規則案」など、2件が可決されました。

2月26日には代表質問が行われ、加藤浩久議員（自由民主党）、髙橋徹議員（民主・県民クラブ）、笹井茂智議員（公明党）の3名の議員が県政の諸課題について会派を代表して質問を行ったほか、3月3日から5日まで、9日から11日までの計6日にわたり23名の議員が一般質問を行いました。

一般質問を行った議員

- 3月3日(水)
  - 大橋 和明（自民）
  - 氏平三穂子（共産）
  - 小林孝一郎（自民）
  - 太田 正孝（自民）
- 3月4日(木)
  - 福田 司（自民）
  - 上田 勝義（自民）
  - 河野 慶治（自民）
  - 清水 薫（自民）
- 3月5日(金)
  - 福島 恭子（自民）
  - 本山 紘司（自民）
  - 小倉 弘行（自民）
  - 田野 孝明（自民）
- 3月9日(火)
  - 松島 幸一（自民）
  - 吉田 徹（公明）
  - 中川 雅子（民県）
  - 山本 雅彦（自民）
- 3月10日(水)
  - 木口 京子（自民）
  - 江本 公一（自民）
  - 山田総一郎（公明）
  - 高原 俊彦（民県）
- 3月11日(木)
  - 蜂谷 弘美（無所属）
  - 渡辺 知典（自民）
  - 池本 敏朗（自民）

2月定例会 議決結果

- 予算案……39件可決（39件中）
- 事件案件……5件可決（5件中）
- 条例案……37件可決（37件中）
- 報告案件……1件承認（1件中）
- 人事案件……4件同意（4件中）
- 委員会発議……2件可決（2件中）

用語解説

EC 電子商取引。インターネット上の商品やサービスの売買を行うことを指し、食品、衣類、雑貨などの通販サイトや、オークションサイト、旅行予約の代理店、コンテンツ配信、オンライントレードサービスなども含まれる。